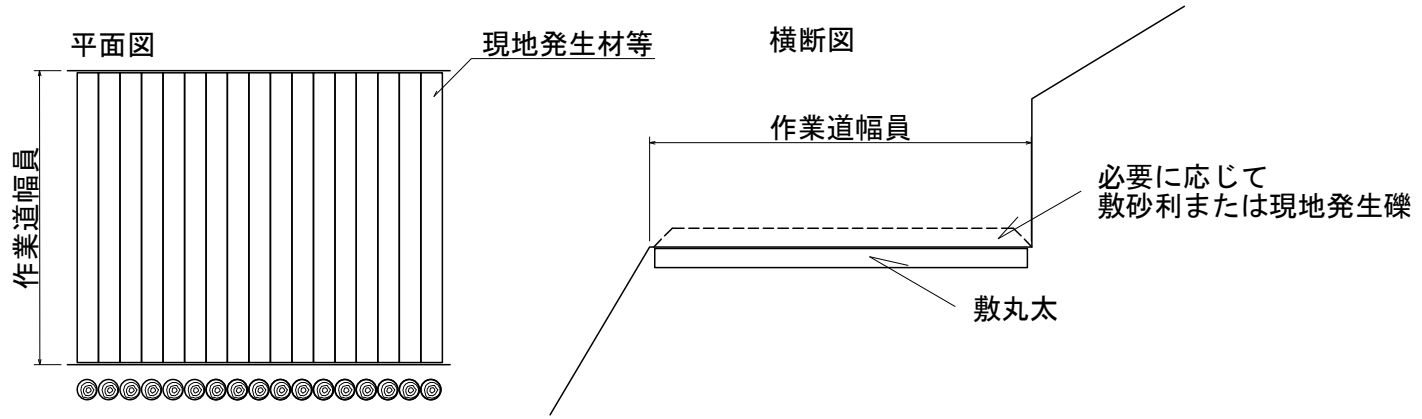
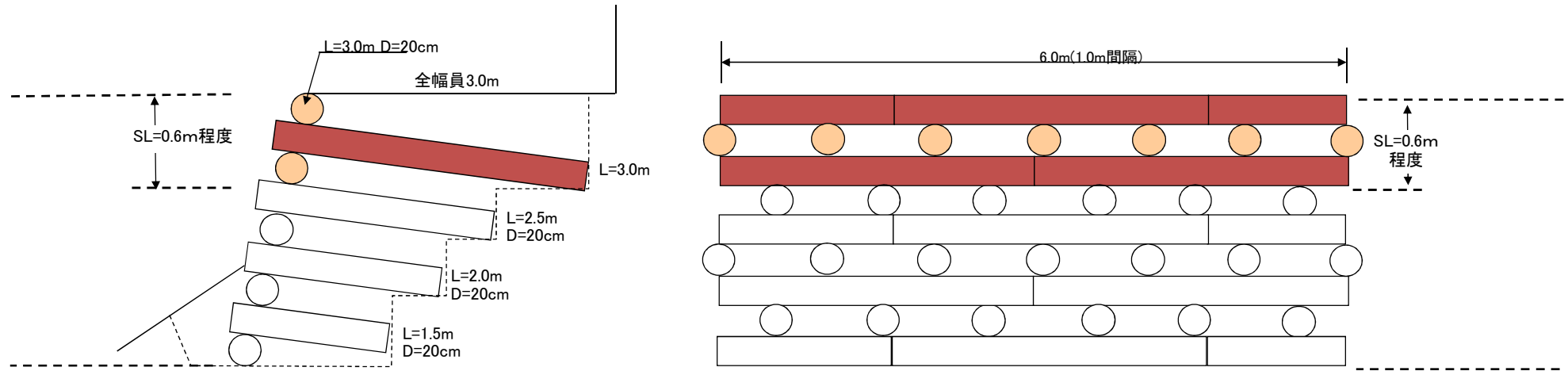


# 路盤工(丸太) 参考図



### 木製路肩擁壁工(参考図)

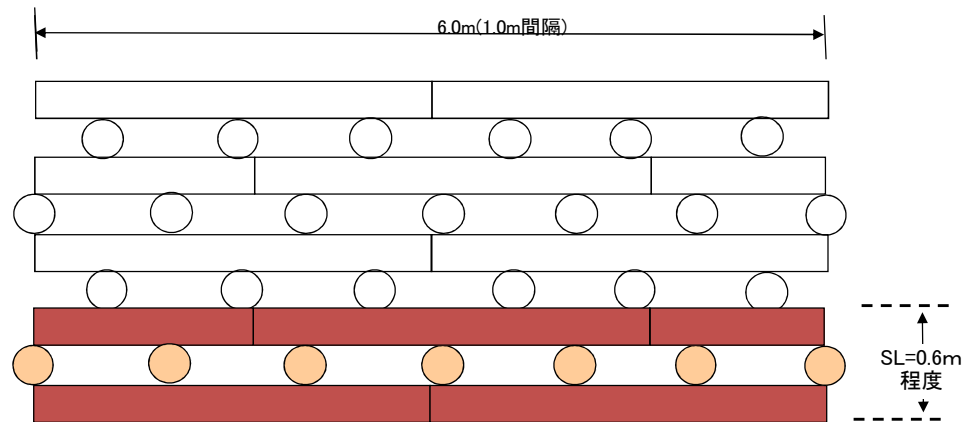
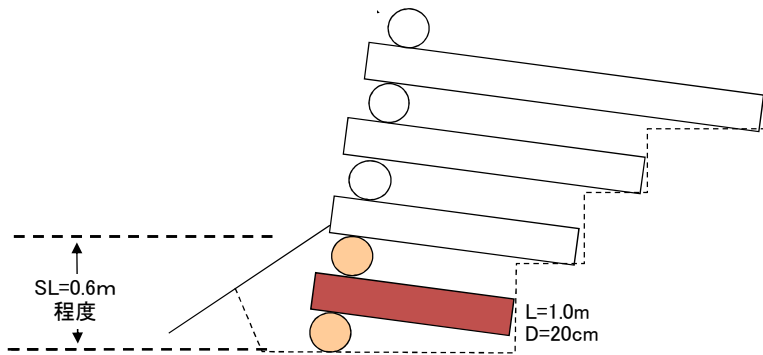
作業道の全幅員 3.0m



参考図では丸太を積み上げているが、よく締め固めた盛土の上に横木・控え木・横木の三段を据えるだけでも良い。  
標準単価に含まれているのはSL=0.6m程度(着色部分)の材料・労務のみ。

材 料 表 (全幅員3.0m) 6.0m当たり					
名称	規格	一本当たり 材積 (m3)	一本当たり 重 量(kg) × 0.8tf/m3	SL=0.6m	
				数量 (本)	使用材積 (m3)
横木	長さ=3.0m 末口=0.2m	0.12	96.0	3	0.36
	長さ=1.5m 末口=0.2m	0.06	48.0	2	0.12
控え木	長さ=3.0m 末口=0.2m	0.12	96.0	7	0.84
	長さ=2.5m 末口=0.2m	0.10	80.0		0.00
	長さ=2.0m 末口=0.2m	0.08	64.0		0.00
	長さ=1.5m 末口=0.2m	0.06	48.0		0.00
計				12	1.32

丸太組工(参考図)

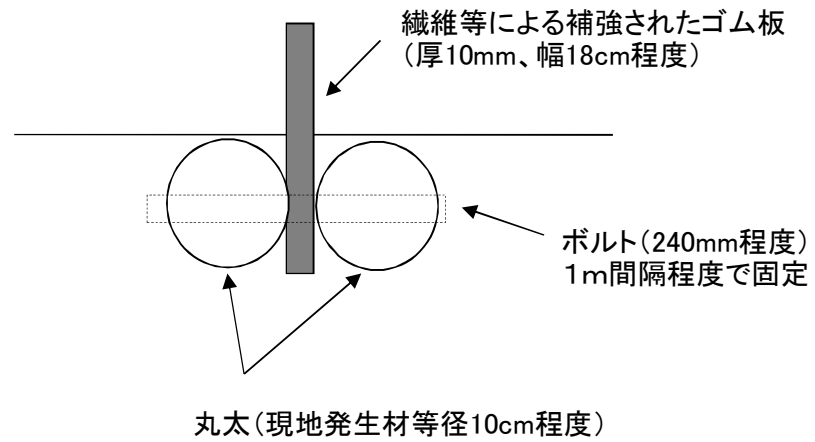


参考図では丸太を積み上げているが、法尻に横木・控え木・横木の三段を据えるだけでも良い。  
 盛土法尻に据える場合は、最下段の横木が埋まる程度の掘り込みを入れること。  
 標準単価に含まれているのはSL=0.6m程度(着色部分)の材料・労務のみ。

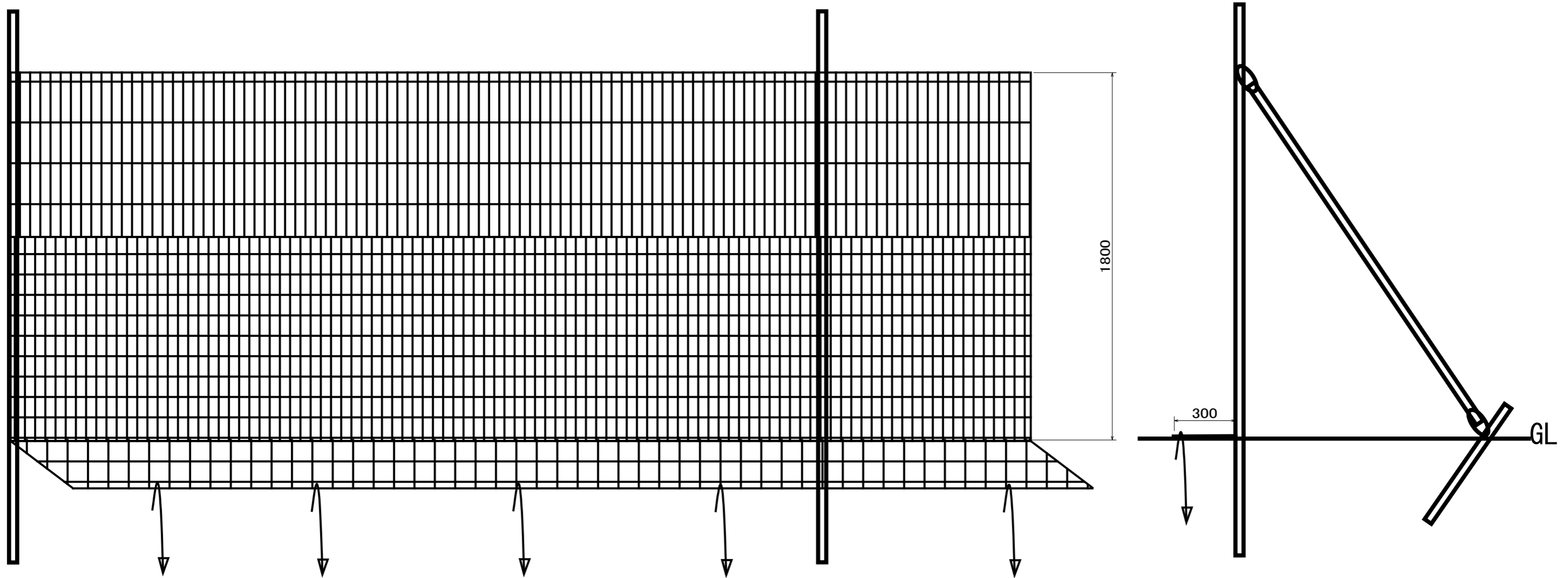
名称	規格	一本当たり 材 積 (m3)	一本当たり 重 量(kg) × 0.8tf/m3	SL=0.6m	
				数量 (本)	使用材積 (m3)
横木	長さ=3.0m 末口=0.2m	0.12	96.0	3	0.36
	長さ=1.5m 末口=0.2m	0.06	48.0	2	0.12
控え木	長さ=2.5m 末口=0.2m	0.10	80.0		0.00
	長さ=2.0m 末口=0.2m	0.08	64.0		0.00
	長さ=1.5m 末口=0.2m	0.06	48.0		0.00
	長さ=1.0m 末口=0.2m	0.04	32.0	7	0.28
計				12	0.76

# 木製路面排水工 参考図

路面

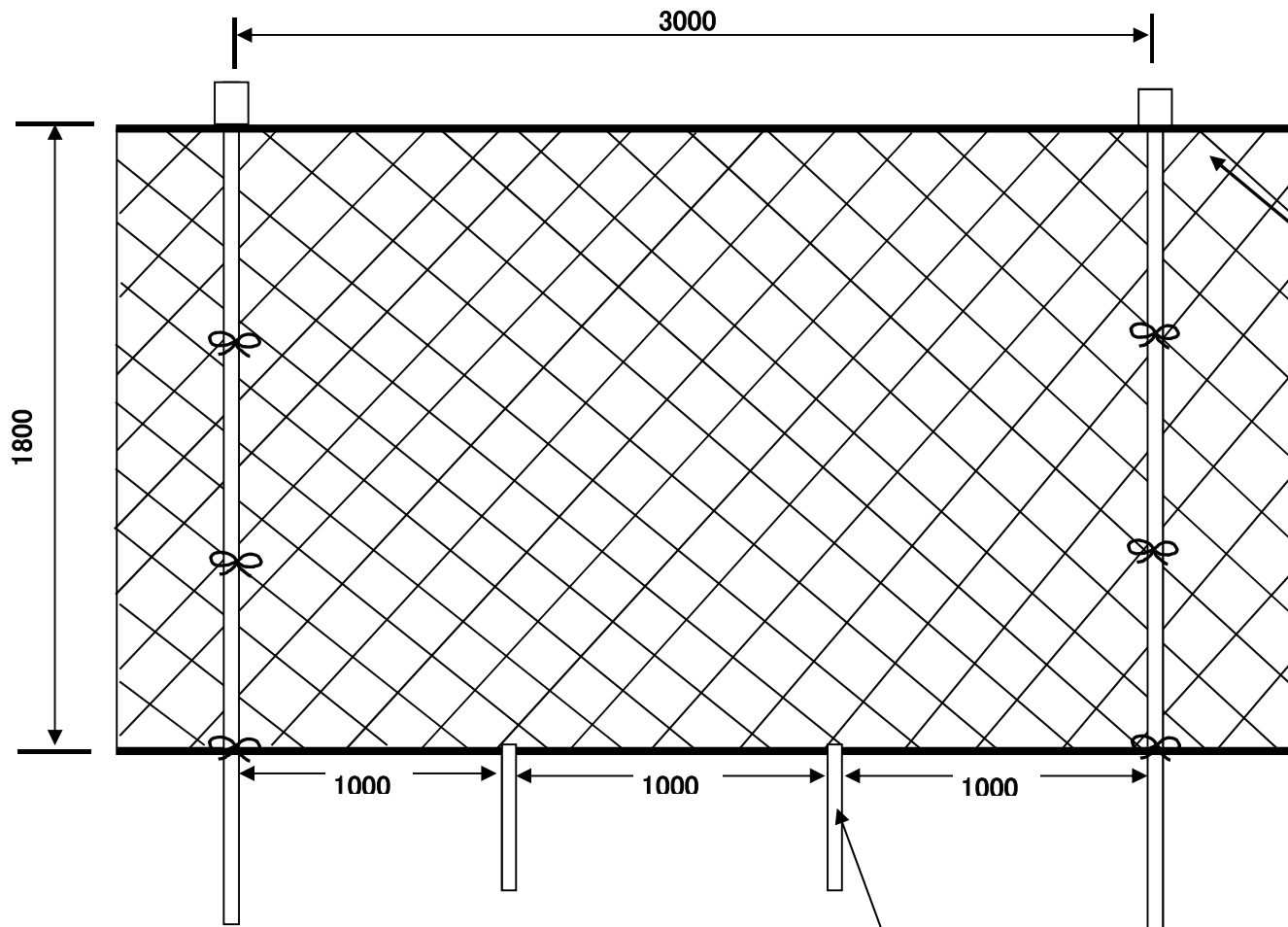


防護柵設置（金属フェンス（H=1.8m）シカ・カモシカ用）参考図



※ H=1.8m以上とする。  
設置の詳細仕様は各メーカーの基準による

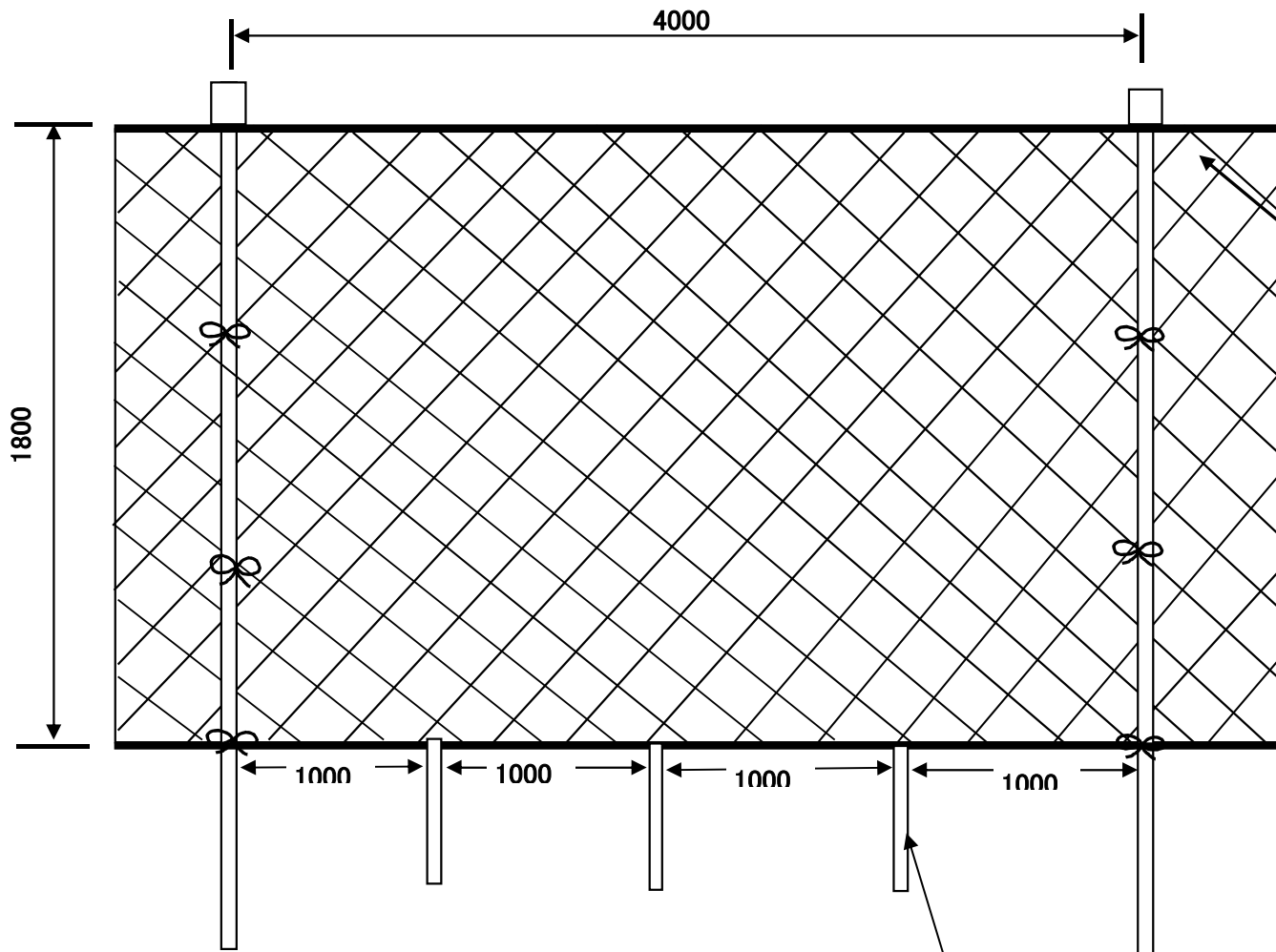
防護柵(ネット(H=1.8m)シカ・カモシカ用)参考図 (3.0m間隔、網目60mm以下)



獣害防止ネット(ステンレス線入ネット又は強化樹脂線入)  
H=1.8m 網目=60mm以下  
その他、控え支柱(φ75)等の仕様は各メーカーの製品  
規格による。

アンカーピン:支柱間1m1本以上設置

防護柵(ネット(H=1.8m)シカ・カモシカ用)参考図 (4.0m間隔、網目60mm以下)

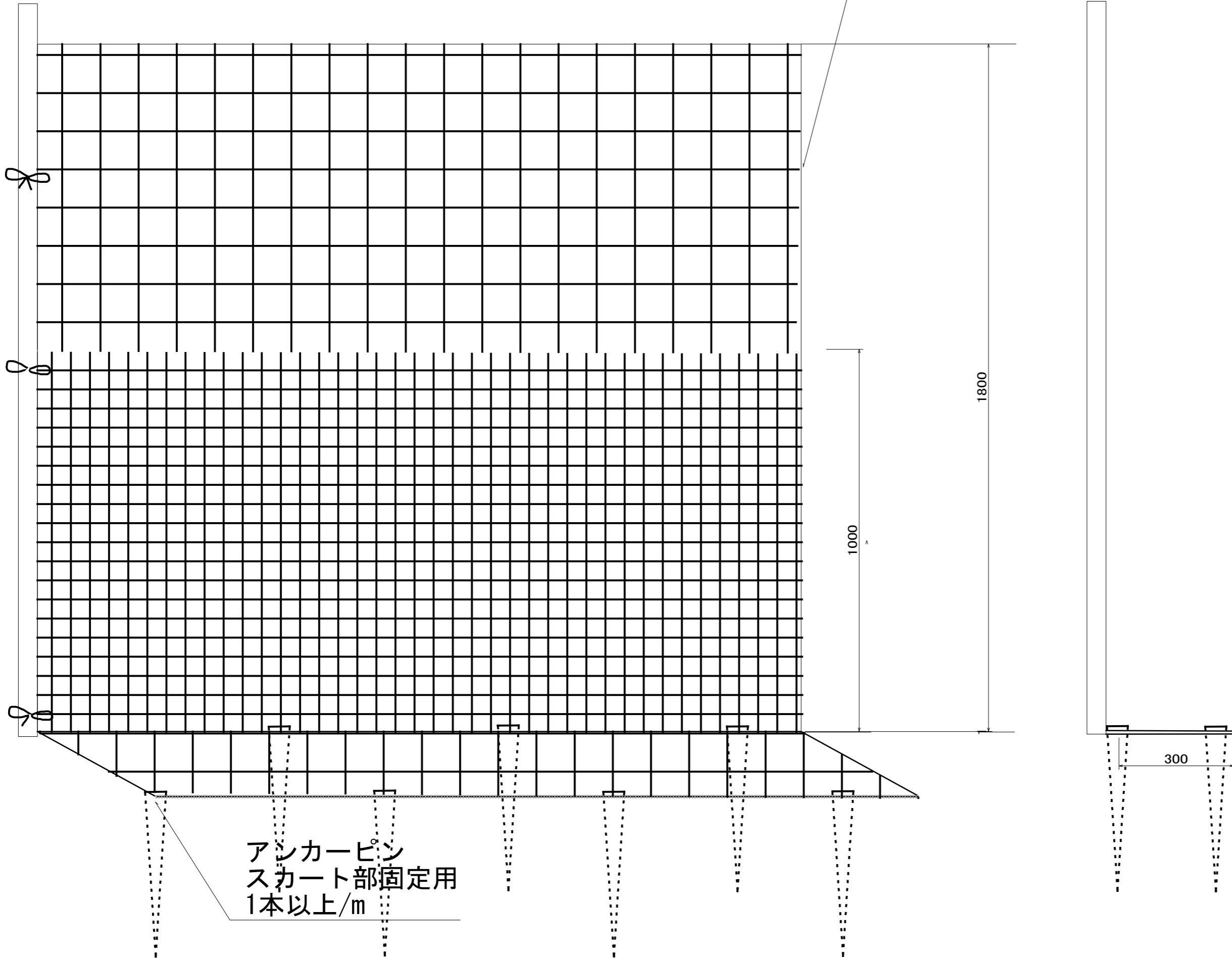


獣害防止ネット(ステンレス線入ネット又は強化樹脂線入)  
H=1.8m 網目=60mm以下  
その他、控え支柱(φ7)等の仕様は各メーカーの製品  
規格による。

アンカーピン: 支柱間1m1本以上設置

# 一体型スカートネット柵 参考図

地際から高さ1mまではステンレス線入  
地上高1.8m以上、スカート部W=0.3m以上、支柱間隔3mまたは4m  
控え支柱（ロープ）等、その他の仕様は、各メーカーの製品規格による



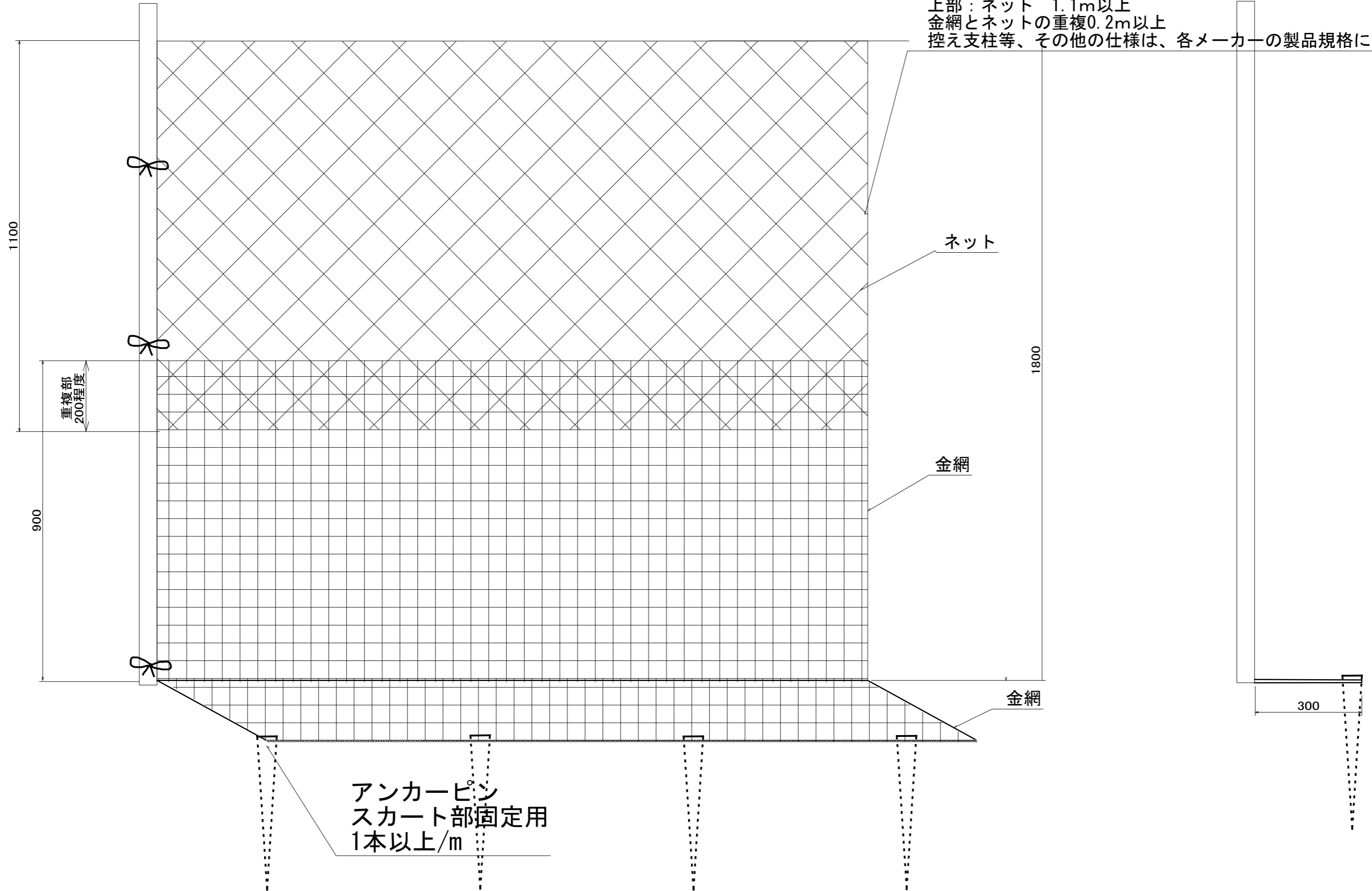
アンカーピン  
スカート部固定用  
1本以上/m

300



# ハイブリッド柵 参考図

地上高1.8m以上  
支柱間隔4m以内  
スカート部 W=0.3m以上  
下部：金網 地上高0.9m以上  
上部：ネット 1.1m以上  
金網とネットの重複0.2m以上  
控え支柱等、その他の仕様は、各メーカーの製品規格による。



# 獣害防護柵（支柱間隔：3m・4m）の改良（スカートネットの追加） 参考図

